



GAZOO Racing 86/BRZ Race 2015 第3戦 レースレポート(富士スピードウェイ)

開催場所：富士スピードウェイ 開催日：6月6日(土)、7日(日)

#7 山野選手 9位！「一安心です。」

2015年6月6日(土)、7日(日)にGAZOO RACING 86/BRZ Race 2015 第3戦が富士スピードウェイにて行われた。

2クラス総勢100台を超えるエントリーとなった第3戦は予選から熱いバトルが繰り広げられた。

6日(土)に行われた予選では、プロフェッショナルクラスに43台が出場。第2戦からニューマシンでのレースとなり、徐々に調子上げる山野選手は予選を12位で通過。(Time 2'06.066)

順位こそ上がらなかったものの、終わってみれば19位の選手までのタイム差が1秒以内と予選からプロクラスらしいバトルが繰り広げられた。激戦の中ポールポジションを獲得したのは#60 服部尚貴選手で、僅か0.3秒差で#1 谷口信輝選手が2位となった。

7日(日)の決勝レースはスタート直後から服部選手と谷口選手が予選の勢いそのまま、激しいトップ争いを繰り広げ、2周目には後続との差を開き始める。12番手からスタートした山野選手もレース序盤に順位を一つ上げるとそこから徐々にペースが上がる。

7周目には10位まで浮上し、最終的に9位までのポジションアップに成功しそのままチェッカーを受けた。第2戦からニューマシンでレースに臨んでいる山野選手は徐々に調子上げ、今大会の折り返しとなる第4戦に期待が持てる走りを見せた。

第3戦は服部選手がポールトゥウィンを飾り、谷口選手の3連勝を阻止した。2番手からスタートした谷口選手は最終ラップで順位を落としてしまい、まさかの3位。大激戦となった第3戦は最後まで目が離せないレースとなった。

決勝レース前#7 山野直也選手コメント

前戦からニューマシンにチェンジしたのですがセッティングが煮詰めることが出来ず、またエンジンのパワーダウンに悩まされていました。

今回のレースウィークまでに2回のプライベートテストを行い、原因の究明と対策を行い、なんとか調子を取り戻すことが出来ました。

予選結果の順位こそ12番手でしたが、コンマ1秒速ければ3番手に入るようなレベルまで上がってこられたので一安心しています。とは言え、まだまだ本調子ではないので、しっかりとこのニューマシンを煮詰めていきたいです。